

作成日 2023 年 8 月 4 日  
(最終更新日 2023 年 8 月 4 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2023-1-386

### 課題名 : 死後 CT 画像における頭蓋内血腫解析に関する研究

#### 1. 研究の対象

法医解剖が施行され、かつ死後 CT 撮影が施行された法医解剖例の中で、頭蓋内血腫が死因と診断されたご遺体 (ご遺体の損壊が著しい症例は除外します)

#### 2. 研究期間

研究期間 : 2023 年 8 月 (倫理委員会承認後) ~2026 年 3 月

#### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2023 年 9 月 8 日

#### 4. 研究目的

頭蓋内血腫は死因となりうる所見です。われわれは法医解剖前にご遺体の情報収集のため死後 CT 撮影を行っていますが、比較的小さい頭蓋内血腫は、死因と判断すべきなのか、診断が困難なことがあります。そこで本研究では、頭蓋内血腫により死亡したとされるご遺体について、どのくらいの血腫量だと死因と診断できるのか、脳内の血腫 (出血) 部位や血液の状態なども考慮して、死因診断の根拠として統計学的に検証しようというものです。

#### 5. 研究方法

これまで法医学分野で行われた解剖例から頭蓋内血腫があった症例群を抽出します。解剖記録ならびに死後 CT 画像から、血腫量 (体積や重量) と出血部位、血腫による脳の圧迫の程度などを比較して、致死的である血腫量の下限值や血液の状態 (固まった血液と血液の液体成分との混合割合) を細かく解析します。

#### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

死後 CT 画像と解剖所見資料を用いた研究です。ご遺体の試料 (血液や組織) は使用しません。

#### 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

本学単独研究

## 9. 利益相反（企業等との利害関係）について

運営費交付金を使用

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係については、現在のところありません。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院 医学系研究科、画像解析学分野

研究責任者 臼井章仁、022-717-7941

### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合